



南アフリカ共和国からの便り



11の公用語 編

2019年度青年海外協力隊
赤塩健太 小学校教育 No.2

11の公用語とは？

こうようご【公用語】 official language—ある国家で公式の使用のために定められた言語。

ブリタニカ国際大百科事典より

日本の公用語は「日本語」です。北は北海道から南は沖縄まで、日本語だけで会話ができます。しかし、南アフリカは違います。北部に住む人と南部、さらには隣の部屋に住んでいる人が全く異なる言葉を話しているときも多々あります。そのため、南アフリカの公用語は11もあります。以下が南アフリカの公用語11です。

英語	コサ語	ヴェンダ語	スワジ語
アフリカーンス語	ソト語	北ソト語	南ンデベレ語
ズールー語	ツワナ語	ツォンガ語	

公用語以外にも、南アフリカでは多くの言語が話されています。しかし、同じ国民同士、話が通じなければ、国としてやっていけません。そのため、なんと子どもからお年寄りまで全員が英語を話します。ペラペラ話します。ごくわずかに話せない人もいますが、私は会ったことがありません。昔、イギリスの植民地だったから英語を話すようになりました。たくさんの現地語があってはコミュニケーションが難しいので英語でまとめた背景があります。日本人には想像もできない言語事情のため、私は多くの疑問をもっていました。このお便りでは、私の疑問を私の体験から答えていきます。

Q1. 普段何語を話しているのか？

—その地域で一番通じる言語です。感覚的には日本の方言に近いと思います。日本でも同じ方言を話す人がいれば、方言で話すように、同じ言語を話す人とは、同じ言語で話します。違う地域の初対面の人には、英語で話すようです。

Q2. いくつ言語話せるのか？

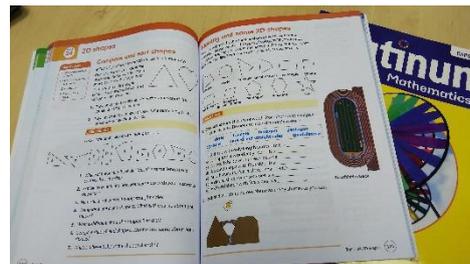
—人によってまちまちですが、2言語以上（英語＋α）は話せます。私は、1言語しか話せない人に会ったことはありません。私の聞いたところでは、黒人は最低で4つ、多い人は12と答える人もいました。話せるといっても基本的なものだけ、と言っている人もいますが…。白人は2つで、英語とアフリカーンス語でした。これだけ話せるなら、きっと言葉も近いのだろうと思えば、全く異なります。



小学6年生にもなれば、ペラペラ英語を話します。この写真は、科学研究の発表会で、「食塩水電池」の説明をしている12歳の子の様子です。もちろんカンペなしです。

Q3.なぜみんな英語が話せるのか？

—学校では英語で授業をするからです。日本の小学3年生から英語で授業をすると決まっているようですが、学校によって違うようです。中には、幼稚園から英語だったという子もいました。想像の通り最初はさっぱり理解できない子もいるようです。学校で使う言語が英語なので、理科などの学術用語は現地語でなく、英語で話しています。



教科書も英語で書かれています

Q4.赤ちゃんのときは何語を話していたのか？

—その家で話す言語を話します。ですが、親もたまに英語で話すので、現地語に英語が混ざった状態の子もいます。人によっては、成長するにつれて、英語の方が話しやすくなり、頭の中の考え方が全て英語という人もいました。



現地語で話すドラマでも英語字幕が付いています

Q5.テレビやラジオは何語？

—テレビやラジオの多くは英語、お店の看板は英語表記です。当然、現地語が書かれていることもあります。ラジオでは、さっきまで現地語のキャスターの話で格拉グラ笑っていたのに、突然言葉が英語に切り替わっても、格拉グラ笑っていました。私の頭は全くついていけませんが、瞬時に切り替わるようです。



S. African English ~南ア言葉を学ぼう！~

南ア英語はイギリス英語



日本の教科書ではアメリカ英語を学びますが、南アではイギリス英語が話されます。私のアパートは3階建てです。オーナーからは「君の部屋は『Second floor』だ」といって鍵を渡されましたが、2階に私の部屋はありません。「Second floor」は、イギリス英語では「3階」だからです。といっても私の部屋は7棟の「Second floor（3階）」の402号室なので、何が何だかですが。



センターは "Centre" と綴ります。

フライドポテト→ "chips"

サッカー→ "football"

ガソリン→ "petrol"

列→ "queue"

他にも時刻の言い方や発音の仕方など、習ってきたものと違い、時々迷っています。

